

海軍公報

第三千六百六十二號

大正十二年五月一日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第一五四六號

大正十二年五月一日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

海軍經理學校規則第二十條ニ依ル本年度高等科學生候補者考試科目並施行時期左ノ通定ム

記

一、考試科目

法 律 會計經理ニ關スル私法應用課題

經 濟 經濟事項ニ關スル推理力ヲ試ムヘキ課題

英文和譯 海軍經理學校生徒教程卒業程度ノ課題

作業問題 會計經理ノ實務ニ關スル作業課題

辭書ノ使用ヲ許ス

參考書ノ使用ヲ許サス

辭書ノ使用ヲ許ス

參考書ノ使用ヲ許ス

二、考試施行時期 大正十二年五月下旬

○辭令

○大正十二年四月二十八日

任海軍書記

給七級俸

任海軍書記

給月俸六拾圓

○大正十二年四月三十日

任海軍書記

給月俸五拾貳圓

○大正十二年五月一日

(各通)

任海軍豫備一等兵曹

内藤 齊一

平本 龜一

鈴木 義一

野崎 欣次

加藤 忠雄

岡村 久親

大熊 次夫

半田 次郎

中島 岩藏

岡本 亮一

海軍公報 第三千六百六十二號 大正十二年五月一日

四〇五

任海軍豫備一等機關兵曹(以上請海軍省) 青山 克三

海軍省出仕海軍少佐 田中 茂友
海軍大臣官房ニ於テ服務スヘシ(請海軍大臣)

(各通)

海軍書記 内藤 齊一
同 平本 龜一

廣海軍工廠附ヲ命ス

海軍書記 諸岡 房吉

海軍艦政本部勤務兼造船兵監督書記ヲ免シ海軍艦政本部附ヲ命ス

海軍書記 田 中 貞

海軍艦政本部附兼海軍技術研究所附ヲ免シ海軍艦政本部勤務兼海軍技術研究所附ヲ命ス(以上相請海軍省)

海軍軍令部附ヲ命ス

給二級俸

(各通)

海軍書記 鈴木 義一
海軍技手 原田 晉松
海軍書記 鈴木 義一
海軍技手 原田 晉松

依願免本官

海軍技手 平岡 太三郎

舞鶴要港部附兼鎮海要港部附ヲ免シ鎮海要港部附ヲ命ス(以上請海軍省)

兼海軍艦政本部附造船兵監督助手ヲ命ス 佐藤 誠一

兼海軍火藥廠附海軍技手 内田 實

兼海軍艦政本部附造船兵監督助手ヲ免ス(以上請海軍省)

○ 雜 款

○司令潜水艦變更
第五潜水隊司令ハ本月一日司令潜水艦ヲ第四潜水艦ヨリ第三十九潜水艦ニ變更モリ

○滞在地變更

海軍軍醫大尉前川正元ハ佐世保ヨリ東京へ滞在地變更ノ儀四月二十七日認許セラレタリ

海軍一等水兵成松賢次霞ケ浦飛行場ニテ飛行演習中墜落四月二十九日殉職、葬儀ハ五月一日午後一時ヨリ海軍葬場合ニ依リ霞ケ浦海軍航空隊ニ於テ佛式ニテ執行

○正 誤

本年四月官房第一五一六號(四月二十七日海軍公報)中「歳出經常部」ハ「歳出臨時部」ノ誤

○艦船所在

△印(ハ)ホフ
指定ヲ要セズ

○五月一日午前十時朝

【横須賀】

口長門

△筑摩

若宮

鳳翔

加賀

安藝

薩摩

榛名

三笠

磐手

八雲

千早

山城

阿蘇

日進

勝利

△北上

滿州

口霧島

金剛

比叡

△灘風

秋風

羽風

島風

△澤風

峯風

△沖風

矢風

△夕立

白露

三日月

△夕暮

△初雪

春風

初春

△櫻

如月

△神風

初霜

吹雪

有明

△膝

萩

△葛

△鵬一

野風

沼風

波風

△太刀風

△帆風

夕風

沙風

浦風

時雨

夕風

△潜五七

△潜四七

△潜二八

△潜二九

△潜三〇

△潜九

△潜八

△潜一四

△潜一五

△潜三八

△潜四一

△潜五八

△鴻

△雉

△鷗

△朝日

△關東

△鳴戸

△洲崎

△青島

△富士

△野島

△大泊

△膠州

△石川島

△鵬一二

△品川沖

△鵬一〇

△浦賀

△五十鈴

△阿武隈

△鵬六

【大 湊】

春日

△椿

△榎

△槇

△桑

△潜三九

△潜四〇

【吳】

△土佐

△扶桑

△攝津

△伊吹

△淺間

△千歲

△天龍

△駒橋

△伊勢

△日向

△球磨

△多摩

△鬼怒

△矢矧

△韓崎

△彌生

△卯月

△追風

△疾風

△磯波

△綾波

△浦波

△長月

△水無月

△菊月

△鵬一六

△瀨風

△天津風

△磯風

△潜三五

△潜三四

△潜三六

△潜二六

△潜二五

△潜二七

△潜一〇

△潜一一

△潜一二

△潜一三

△潜一六

△潜一七

△潜三七

△潜二四

△潜三二

△潜二三

△潜一九

△潜二〇

△潜四四

△潜五一

△早稻

△野間

△室戸

△劍崎

△石廊

△大 阪

△鵬一八

【神 戶】

△潜五九

△潜六八

△潜六九

△潜七〇

△潜七一

△潜四六

【舞 鶴】

△大井

△鹿島

△香取

△平戸

△吾妻

△海風

△山風

△稻

△榎

△鵬五

【佐世保】

△山良

△名取

△長良

△夕張

△鞍馬

△生駒

△肥前

△出雲

△常磐

△最上

△淀

海軍公報 第三千六百六十二號

大正十二年五月一日

四〇七

宇治、陸奥、龍田

柳、檜、野分、白雪、松風、霞、樺、桐、櫻、橋、蓼、蓮、驅二、蓬、梨、榎、樺、竹、柿、楡、梅、栗、麻、葦、菱、菫

潜三一、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、潜四五

敷島、知床、襟裳、佐多

長崎、迅鯨、長鯨、驅三

馬公、神杉、柏、松

鎮海、楠、楓、桂、梅

潜三一、潜三三、潜三二

旅順、若葉、朝風、潮、子日

南洋群島、明石

上海、對馬、勢多、堅田

高崎

九江、安宅

漢口、比良、保津、嵯峨

長沙、岡田

宜昌、伏見

重慶、鳥羽

航海中

神威 (四月十一日横須賀發「サンペドロ」)

隱戸 (四月十六日吳發「サンペドロ」)

能登呂 (四月二十三日吳發「ホノルル」)

鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」)

本會 (四月二十八日船浮發「吳」)

利根 (四月二十九日奈久發「佐世保」)

尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペドロ」)

櫻桃 (四月三十日中城灣發「古仁屋」)

武藏 (四月三十日函館發「大湊」)

(部内限一頁)

海軍公報

第三千六百六十三號

大正十二年五月二日(水)

海軍大臣官房

○通牒

官房第一四八九號ノ二

大正十二年五月二日

海軍次官 井出 謙 治

各鎮守府司令長官殿
第一、第二艦隊司令長官殿

臺灣在籍船天海丸外二艘内地不開港場
密港並沿岸貿易ニ關スル件

本件ニ關シ客年十二月七日附官房第三九五二號ノ四
(海軍公報第三千四十九號)ヲ以テ通牒致置候處今般更
ニ福海丸ニ對シ大分縣臼杵及津久見へ寄港方追加相成
候條御了知相成度
右通牒ス

官房第一五二二號ノ四

大正十二年五月二日

海軍次官 井出 謙 治

海軍公報 第三千六百六十三號

大正十二年五月二日

四〇九

橫須賀、吳鎮守府司令長官殿
第一、第二艦隊司令長官殿

外國船「バルキリエン」號不開港場寄港ノ件出願ニ付
別紙ノ趣旨ニ依リ許可方遞信大臣ノ照會ニ應シタル末
今般該免狀交付セラレタリ

別紙ハ客年四月十二日海軍公報第二千八百五十號揭
載ノモノニ同シ但シ免狀番號ハ第七三九號ニシテ免
狀有效期間ハ本年五月十二日ヨリ大正十三年五月十
一日迄ナリ

○辭令

海軍軍醫學校婦人科産科學教授囑託

三島 肅三

自今報酬月額八拾圓ヲ贈與ス

海軍軍醫學校ニ於ケル獨逸語學教授囑託

龜井 藤太郎

自今報酬月額六拾圓ヲ贈與ス

海軍經理學校ニ於ケル佛語教授囑託

岡野 馨

自今報酬月額八拾圓ヲ贈與ス(以上海軍省)

海軍技術研究所附ヲ免シ海軍艦政本部勤務兼造兵監
督助手ヲ命ス

英國へ出張ヲ命ス(請海軍省)

海軍軍令部編纂事務囑託 原田 種平

自今報酬月額九拾五圓ヲ給ス

原田 種平

願ニ依リ海軍軍令部編纂事務囑託ヲ解ク(以上同日)
海軍軍令部)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更

第七驅逐隊司令ハ本月一日司令驅逐艦ヲ初雪ヨリ初春
ニ變更セリ

○郵便物發送先

軍艦大和宛
本日以後

横 須 賀

特務艦膠州宛

五月十日迄ニ到着見込ノモノハ 横 須 賀
其ノ後ハ 函館郵便局氣附

○給油船石廊行動豫定變更(四月二十三日
本報参照)

地名	着	發
吳 山	五月十日	五月九日
德 賀	五月十六日	五月十三日
横 須 賀	六月五日	五月十九日
ホノルル	六月二十日	六月九日
ザンピトロ	七月二十八日	六月二十六日
桑 港	七月十五日	七月四日
ホノルル	八月八日	七月十九日
德 山	八月十二日	八月十一日
吳		

○事務室移轉
第四、第六潜水隊事務室ヲ本月一日潜水母艦滿州ニ移
ス

○艦船所在

△印△ハハキ△
指定ヲ要セス

○五月二日午前十時調

【積須賀】 口長門△、△筑摩、若宮、鳳翔、

加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手△、

八雲△、千早、山城、阿蘇、日進、勝力、

△北上△、滿州、口霧島、金剛、比叡

△灘風、秋風、羽風△、島風、△澤風、峯風△、

沖風△、矢風、△夕立、白露、三日月△、

夕暮△、△初春、初雪、春風、△櫻、如月、

神風、初霜、吹雪、有明、△藤、萩、溝、

△驅一、野風、沼風、波風、△太刀風、帆風、

夕風、汐風、浦風、時雨、夕風

△潛五七、△潛二八、潛二九、潛三〇、△潛九、

△潛八、△潛一四、潛一五、潛三八、潛四一、

△潛五八

△鴻、雉、鷗

朝日、關東、鳴戸、洲埼、青島、富士、

大泊、膠州

【石川島】 驅二二

【品川沖】 驅一〇

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

驅六

【清水】 葛
【大湊】 △樺、櫻、楨、桑
潛四〇△

武藏
【室蘭】 春日

【吳】 土佐、扶桑△、攝津、伊吹、淺間、

千歲、木曾、駒橋、伊勢△、日向、△球磨、

多摩、鬼怒△、△矢矧、韓崎

△彌生、卯月、追風、疾風、△驅一六、驅四、

△江風、谷風、菊、葵、△時津風、濱風、

天津風、磯風

△潛三五、潛三四、潛三六、△潛二六、潛二五、

潛二七、△潛一〇、潛一一、潛一二、△潛一三△、

潛一六△、潛一七△、△潛三七、潛二四、潛二二、

△潛二三、潛一九、潛二〇、潛四四、潛五一

早鞆、野間、室戸、劍埼、石廊

【大阪】 驅一八

【神戸】 潛五九、潛六八、潛六九、潛七〇、

潛七一、潛四六

間宮

【舞鶴】 大井△、鹿島、香取△、平戸△、吾妻△、

△海風、山風、稻、榎、驅五

【佐世保】 △由良、名取、長良△、夕張、鞍馬、

<p>生駒、肥前、出雲、常磐、最上、淀、 宇治、利根、陸奥、龍田 柳、檜、野分、白雪、松風、霞、樺 桐、櫻、橘、蓼、蓮、鵬二、蓬、梨 楓、竹、栉、榆、梅、栗、炭 葦、菱、蓮 潜二一、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、 潜四五 敷島、知床、襟裳、佐多 長崎、込鯨、長鯨、鵬三 古仁屋、檜、柿 馬、公、神、杉、柏、松 鎮海、杉、楓、桂、梅 潜三一、潜三三、潜三二 旅順、若葉、朝風、潮、子日 南洋群島、明石 松江 上海、對馬、勢多、壘田 高崎 九江、安宅 漢口、比良、保津、嵯峨 長沙、開田</p>	<p>【宜昌】 伏見 【重慶】 鳥羽 【サンペドロ】 神威</p> <p>【航海中】 隠戸 (四月十六日吳發「サンペドロ」へ) 能登呂 (四月二十三日吳發「ホノルル」へ) 鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」へ) 尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペドロ」へ) 天龍 (一日吳發「鹿見島」へ) 磯波、綾波、浦波、長月、水無月、菊月 (一日吳發「伊豫灘」へ) 潜四七 (一日横須賀發「神戸」へ) 潜三九 (一日大湊發「舞鶴」へ) 野島 (一日横須賀發「大湊」へ) 大和 (一日吳發「横須賀」へ)</p>
---	---

(部内限ナシ)

海軍公報

第三千六百六十四號

大正十二年五月三日(木)

海軍大臣官房

○通牒

官房第一五五四號ノ二
特務艦石廊ト内地郵便局間ニ郵便物閉塞交換開始相成
候條本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ左記ノ通御取計相成度

大正十二年五月三日

海軍省副官 藤田 尚徳

記

- 一、信書肩書ハ「横濱郵便局氣付」トスルコト
- 一、宛名左側ニ「軍艦郵便」ト朱書スルコト
- 一、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

○辭令

古川 寅次良
海軍機關學校ニ於ケル劍術教員ヲ囑託ス
但報酬月額金七拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待
遇セラル

海軍公報 第三千六百六十四號 大正十二年五月三日

村田 林太郎
海軍機關學校ニ於ケル柔道教員ヲ囑託ス
但報酬月額金七拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待
遇セラル(以上海軍機關學校)

○雜款

○司令潜水艦變更
第四潜水隊司令ハ本月一日司令潜水艦ヲ第二十八潜水艦ヨリ第二十九潜水艦ニ變更セリ

○旗艦變更
第二艦隊司令長官ハ昨日旗艦ヲ霧島ヨリ金剛ニ變更セリ

○郵便物發送先
軍艦春日宛
自今 大湊郵便局留置

○第六驅逐隊行動豫定
地名 着
横須賀 五月十五日

四一三

<p>大 函 港 五月十七日 十九日 二十日 二十三日</p>	<p>○軍艦千早行動豫定 地名 着 發 五月十八日 五月十六日 二十日 二十三日</p>	<p>○軍艦春日行動豫定 五月三日 襟裳寄港—劍路着 同 五日 劍路發—厚岸寄港 同 六日 斜古丹、丹萌、安波移矢寄港 同 七日 網走寄港 同 八日 納沙布寄港—花咲着 同 九日 花咲發—落石寄港 同 十日 大湊</p>
---	--	--

1685

○艦船所在

相定ヲ要セズ

○五月三日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、若宮、鳳翔、

加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手、

八雲、千早、日進、勝力、口北上、滿州、

口金剛、霧島、比叡、

口灘風、秋風、羽風、島風、口澤風、峯風、

沖風、矢風、口夕立、白露、三日月、

夕暮、口初春、初雪、春風、口響、如月、

神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、薄、

口驅一、野風、沼風、波風、口太刀風、帆風、

夕風、沙風、浦風、時雨、

口潛五七、口潛二九、潛二八、潛三〇、口潛九、

潛八、口潛一四、潛一五、潛三八、潛四一、

口鴻、雉、鷗、

膠州、朝日、關東、鳴戸、洲崎、青島、富士、

【石川島】 驅一二

【品川沖】 驅一〇

【横濱】 大泊

【館山】

山城、阿蘇

夕風

【浦賀】

五十鈴、阿武隈

【水】

【大湊】

【大湊】

【吳】

【多摩】

【浦波】

【江風】

【天津風】

【大板】

【神戶】

【間宮】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

【早鞆】

(管内第二頁)

【辨 鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻

【海風】 山風、檜、榎、驅五

【佐世保】 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、

常磐、最上、淀、宇治、利根、陸奥、

龍田、名取、長良

柳、檜、野分、白雪、松風、霞、樺

桐、櫻、橘、夢、運、驅二、蓬、梨、

樺、椈、竹、柿、榆、梅、栗、炭、

葦、菱、菫

【潜二】、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、

潜四五

敷島、知床、襟裳、佐多

【長 崎】 迅鯨、長鯨、驅三

【鹿兒島】 天龍

【名 瀬】 巨樫

【古仁屋】 桃

【馬 公】 巨神、杉、柏、松

【鎮 海】 巨楠、楓、桂、梅

【潜三一】、潜三三、潜三二

【旅 順】 巨若葉、朝風、潮、子日

【南洋群島】 明石

松江

【上 海】 對馬、勢多、堅田

高崎

【九 江】 安宅

【漢 口】 比良、保津、嵯峨

【長 沙】 阴田

【宜 昌】 伏見

【重 慶】 鳥羽

【サンペドロ】 神威

【航海中】

隠戸 (四月十六日吳發)「サンペドロ」()

能登呂 (四月二十三日吳發)「ホノルル」()

鶴見 (四月二十五日横須賀發)「ホノルル」()

尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發)「サンペド

ロ」()

【潜三九】 (一日大湊發)舞鶴()

野島 (一日横須賀發)大湊()

大和 (一日吳發)横須賀()

春日 (二日室蘭發)釧路()

由良 (三日佐保世發)長崎()

(部内限三頁)

海軍公報

第三千六百六十五號

海軍大臣官房

大正十二年五月四日(金)

○週牒

海人第三七號

大正十二年五月四日

海軍省人事局長 山梨勝之進

在京各廳長殿

贈位ニ關スル件

別紙ノ通過牒有之候ニ付、副登ノ上該當者ニ就キ其ノ事績ヲ具シ來ル十五日迄ニ具申相成度
右依命申進ス

(別紙)

十二年贈第二號

大正十二年二月十九日

内閣總理大臣 男爵 加藤友三郎

海軍大臣 男爵 加藤友三郎殿

通牒

皇太子殿下御婚儀行ハセラルルニ際シ古來國家ニ功績

海軍公報 第三千六百六十五號

大正十二年五月四日

四一七

アリタル者ニ贈位ノ恩命ヲ降シ給フコトト相成候ニ付
左記各號ニ該當シ功績永ク後代ニ残り大ニ國家ノ進選
ヲ扶翼シタル者ヲ精選シ來ル五月末日迄ニ其ノ事蹟ヲ
具シ申請相成様致度
追テ二省以上關係ノモノハ合議ノ上重復申請無之様
相成度

記

- 一、皇室國家ニ對シ精忠ヲ抽テタルモノ
- 一、文化風教ノ爲貢獻シタルモノ
- 一、殖産興業ノ爲盡瘁シタルモノ

贈位第一五九〇號

大正十二年五月四日

海軍省副官 藤田尚徳

各廳長殿

文官、囑託者等ニ任用採用者アルトキ

公報ニ掲載ノ件

從來文官、囑託者等ニ缺員ヲ生シ適當ナル補缺員ヲ得
ラレサル場合ニハ當該廳ニ於テ直接各部へ人選方依頼

相成居候處爾等事務簡捷ノ爲左記様式ニ付海軍公報
雜款欄ニ掲載セ得ルコトト相成候ニ付仰承知相成度

右通懸示スル様式ニ付海軍公報
(様式) 海軍公報 雜款欄ニ掲載セ得ルコトト相成候ニ付仰承知相成度

○求人 海軍機關事務員ニ於テ
治験擔任技手 七十回以下 一人

○解令 海軍機關事務員ニ於テ
○大正十二年五月四日

境田 武太郎
大野 茂
太田 善一郎
森 三四春
藤田 彌之助
寺澤 吉郎
圓光寺 正
有田 完一

任海軍技手
給六級俸
(各通)

本田 登喜二
東方 一二

任海軍技手
給月俸七拾圓
任海軍技手
給月俸六拾圓
高津 正夫

海軍中將 中里 重次
海軍主計中將 志 佐 勝
海軍中佐 野邊田 重興

恩賜研究費金受領諸銜委員ヲ命ス(以上諸海軍省)
海軍技手 境田 武太郎
大野 茂
太田 善一郎
森 三四春
藤田 彌之助
東方 一二

海軍技術研究所附ヲ命ス
海軍技手 寺澤 吉郎
圓光寺 正
本田 登喜二

吳海軍工廠勤務ヲ命ス
吳海軍工廠附ヲ命ス
海軍技手 有田 完一
海軍燃料廠附ヲ命ス(以上諸海軍省)
海軍技手 高津 正夫

○雜款

○郵便物發送先

軍艦比叡宛

本日以後

佐世保

軍艦千早宛

五月十五日迄ニ到着見込ノモノハ

横須賀

其ノ後ハ

小樽郵便局氣付

特務艦關東宛

五月七日迄ニ到着見込ノモノハ

横須賀

其ノ後ハ

函館

救難船栗橋宛

五月十五日迄ニ到着見込ノモノハ

横須賀

其ノ後ハ

小樽郵便局氣付

○特務艦高崎行動豫定中變更(三月十七日)
(本欄参照)

地名

着

發

上海

五月九日

五月七日

青島

五月九日

五月十日

旅順

五月十二日

(備考) 其ノ他ハ豫定ノ通

○正誤

四月二十一日辭令欄中「海軍二等機關兵曹松崎與四松」ノ誤
ハ「海軍一等機關兵曹松崎與四松」ノ誤

海軍公報 第三千六百六十五號 大正十二年五月四日

四一九

○艦船所在

△印△ハカ△
指定ヲ要セズ

○五月四日午前十時調

【横須賀】 口長門△、

▽筑摩、若宮、鳳翔、

加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手△、

八雲、日進、千早、勝力、▽北上△、滿州、

口金剛、霧島、比叡

口灘風、秋風、羽風△、島風、口澤風、峯風、

沖風、矢風、口夕立、白露、三日月△、

夕暮△、口初春、初雪、春風、口響、如月、

神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、薄、

口朝一、野風、沼風、波風、口太刀風、帆風、

夕風、沙風、浦風、時雨

口潜五七、口潜二九、潜二八、潜三〇、口潜九、

潜八、口潜一四、潜一五、潜三八、潜四一、

潜五八

口鴻、雄、鷗

朝日、關東、鳴戸、洲崎、青島、富士、

膠州

【石川島】 驅二二

【品川沖】 驅一〇

【横濱】 大泊

【館山】 山城、阿蘇

夕風

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

驅六

【清水】 葛

【大湊】 口梅、樺、楨、桑

潜四〇△

武藏

【厚岸】 春日

【吳】 土佐、扶桑△、攝津、伊吹、淺間、

千歲、木曾、駒橋、伊勢△、日向、口球磨、

多摩、鬼怒△、口矢矧、韓崎

口彌生、卯月、追風、疾風、口磯波、綾波、

浦波、長月、水無月、菊月、口驅二六、驅四、

口江風、谷風、菊、葵、口時津風、濱風、

天津風、磯風

口潜三五、潜三四、潜三六、口潜二六、潜二五、

潜二七、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜一三△、

潜一六△、潜一七△、口潜三七、潜二四、潜三二、

口潜二三、潜一九、潜二〇、潜四四、潜五一

早瀬、野間、室戸、劍埼、石廊

【大阪】 驅一八

【神戶】 潜五九、潜六八、潜六九、潜七〇、

潜七一、潜四六、潜四七
間宮

【舞鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、

巨海風、山風、檜、櫻、驅五

巨潜三九

【佐世保】 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、

常磐、最上、淀、宇治、利根、陸奥、

龍田、名取、長良、

柳、檜、巨野分、白雪、松風、檜、巨樺、

桐、櫻、橘、巨蓼、蓮、驅二、蓮、巨梨、

榎、樅、竹、巨柿、楡、梅、栗、巨炭、

葦、菱

巨潜二一、潜一八、巨潜四三、潜四二、潜六二、

潜四五

敷島、知床、襟裳、佐多

【長崎】 迅鯨、長鯨、巨由良

驅三、董

【名瀬】 巨檜

【古仁屋】 桃

【馬公】 巨榎、杉、柏、松

【鎮海】 巨楠、楓、桂、梅

巨潜三一、潜三三、潜三三

【旅順】 巨若葉、朝風、潮、子日

【南洋群島】 明石

松江

【上海】 巨對馬、勢多、堅田

高崎

【九江】 安宅

【漢口】 比良、保津、嵯峨

【長沙】 隅田

【宜昌】 伏見

【重慶】 鳥羽

【サンペドロ】 神威

【航海中】

隠戸 (四月十六日吳發「サンペドロ」へ)

能登呂 (四月二十三日吳發「ホノルル」へ)

鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」へ)

尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペド

ロ」へ)

野島 (一日横須賀發「大湊」へ)

大和 (一日吳發「横須賀」へ)

天龍 (三日鹿兒島發「長崎」へ)

海軍公報 第三千六百六十五號

大正十二年五月四日

(部内限二頁)

四二二

海軍公報 第三千百六十六號

大正十二年五月五日(土)
海軍大臣官房

大出

○令達

官房第一六〇七號

大正十二年度歳出科目左ノ通追加ス

大正十二年五月五日

海軍大臣男爵 加藤友三郎

歳出臨時部

款	項	目	節	解疏	會計科目
(災害費)	吳海軍病院 火災復舊費				フヘ
		第三病室復 舊			フト
		定備療用品 其他復舊			フテ

官房第一五八〇號
大正十一年恩賜研學資金受賞者左ノ通定ム

海軍公報 第三千百六十六號 大正十二年五月五日

大正十二年五月三日

海軍大臣男爵 加藤友三郎

南洋群島ニ於ケル航海上並軍事上研究シ得タル事項

海軍大尉 小野寺丑藏

驅逐隊砲戰術ニ就キ所見

海軍大尉 石川 信吾

日月潭水力電氣工事完成後ニ於テ同電力ヲ鳳山海軍
無線電信所ニ利用スルニ就キ所見

海軍機關大尉 高橋 秀治

機關科新兵教育ニ於テ其能率ヲ向上シ得ヘキ最良ノ
訓育上所見

海軍機關大尉 木 村 祐

無線電信通信能率増進ニ關スル所見

海軍大尉 佐々木清恭

○通牒

艦本第三〇七三號

昭和二年艦本一五五五
ノ下年自他消滅

自然消滅

四二三

1693

大正十二年五月五日

海軍艦政本部長 岡田 啓介

各 廳 長 殿

内國駐在監督官赴任ニ關スル件

大正十一年艦本第一九二〇號ヲ以テ内國駐在監督官及
同助手新補又ハ轉出ノ場合ニ在リテハ特ニ通牒ナキ限
リ一應當部ニ出頭セシメラレ度旨通牒致置候處爾今當
分ノ間特ニ通牒ナキ限リ直接赴任セシメラレ度
右通牒ス

○ 辭 令

海軍少將 井口 第二郎

海軍艦政本部事務ヲ囑託シ報酬月額百五十拾圓ヲ給ス
(海軍省)

東京軍法會議檢察官ヲ命ス 海軍法務官 高 頼 治

海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手ヲ免シ吳海軍工廠
附ヲ命ス(以上海軍省)

海軍特務中尉 時田 清太郎
第一課勤務ヲ命ス(海軍省軍需局)

總務部第三課勤務ヲ命ス(海軍艦政本部) 海軍書記 田 中 貞
第五部勤務ヲ命ス 海軍技師 平賀 瀧藏
海軍技師 田邊 一雄

第一部第三課勤務ヲ命ス(海軍艦政本部) 海軍中佐 野邊田 重興
第三部勤務ヲ命ス 海軍機關大尉 嘉納 吉彦

第二部勤務ヲ命ス 海軍機關大尉 嘉納 吉彦
海軍技師 佐藤 誠一

第一部第一課附ヲ命ス(海軍艦政本部) 海軍技師 佐藤 誠一
海軍技師 本村 由三

第二部勤務ヲ命ス(海軍艦政本部) 海軍書記 田 中 貞
會計課附ヲ命ス(海軍技術研究所)

海軍機關大尉 嘉納 吉彦
海軍造兵大尉 新田 重治

海軍技師 長澤 新九郎
同 平賀 瀧藏

同 飯塚 振作
同 田邊 一雄

研究部勤務ヲ命ス 海軍兵曹長 名古 長藏
研究部附ヲ命ス(海軍技術研究所)

海軍兵曹長 嘉齋 權三郎
庶務課長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(海軍技術研究所所長)

海軍兵曹長 嘉齋 權三郎

海軍機關學校物理學教授助手囑託
自今報酬月額八拾五圓ヲ給ス 太田 甚作
海軍機關學校劍術教員囑託
自今報酬月額七拾五圓ヲ給ス 横山 勝三郎
海軍機關學校化學教授助手囑託
有光 茂治
自今報酬月額七拾圓ヲ給ス(以上^{海軍}海軍機關學校)

○雜款

○軍艦進水
長崎三菱造船所ニ於テ建造ノ軍艦迅鯨本月四日午前十時進水セリ

○郵便物發送先
軍艦霧島宛
當分ノ間 佐世保

○臨時講習終業式
來ル十一月午前十一時海軍經理學校舊講堂(現講習場)ニ於テ臨時講習終業式ヲ施行ス
參列ノ向ハ軍坂 帶勳一個

○電話番號變更
四谷一六〇〇番 東宮武官兼侍從 犬塚 太郎
武官海軍少將

○取消
本年四月二十八日雜款欄上段第十三驅逐隊(郵便物發送先)中「驅四」ハ削除

海軍公報 第三千六百六十六號 大正十二年五月五日

四二五

1695

○艦船所在

指定ヲ要セス

○五月五日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、若宮、鳳翔、

加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手、

八雲、日進、山城、阿蘇、千早、勝力、

口北上、滿州、口金剛

口澤風、峯風、沖風、矢風、口夕立、白露、

三日月、夕暮、口初春、初雪、春風、口響、

如月、神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、

薄、葛、口驅一、野風、沼風、波風、口太刀風、

帆風、夕風、沙風、浦風、時雨、夕風、

口潜五七、口潜二九、潜二八、潜三〇、口潜九、

潜八、口潜一四、潜一五、潜三八、潜四一、

潜五八

口鴻、雄、鷗

朝日、關東、鳴戸、洲崎、青島、富士、

膠州

【石川島】 驅一二

【品川沖】 驅一〇

【横濱】 大泊

【館山】 口灘風、秋風、羽風、島風

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

驅六 口椿、櫻、楨、桑

【大湊】 武蔵、野鳥

潜四〇

【厚岸】 春日

【吳】 土佐、扶桑、攝津、伊吹、淺間、

千歲、木曾、駒橋、伊勢、日向、口球磨、

多摩、鬼怒、口矢矧、韓崎

口彌生、卯月、追風、疾風、口磯波、綾波、

浦波、長月、水無月、菊月、驅四、口江風、

谷風、菊、葵、口時津風、濱風、天津風、

磯風

口潜三五、潜三四、潜三六、口潜二六、潜二五、

潜二七、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜一三、

潜一六、潜一七、口潜三七、潜二四、潜二二、

口潜二三、潜一九、潜二〇、潜四四、潜五一

早鞆、野間、室戸、劍崎、石廊

【大阪】 驅一八

【神戶】 潜五九、潜六八、潜六九、潜七〇、

潜七一、潜四六、潜四七

【舞鶴】 問宮

大井、鹿島、香取、平戸、吾妻

〔海風、山風、檜、楨、楨、楨五〕
 〔潜三九〕
 〔佐世保〕 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、
 常磐、最上、淀、宇治、陸奥、下龍田、
 名取、長良、
 柳、檜、野分、白雪、松風、檜、樺、
 桐、櫻、橘、白蓼、迷、騮二、蓬、白梨、
 榎、樅、竹、柿、楡、梅、栗、白蕨、
 葦、菱、菫、梅
 〔潜二一、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、
 潜四五〕
 敷島、知床、襟裳、佐多
 〔長 崎〕 迅鯨、長鯨、下由良、天龍
 騮三
 〔馬 公〕 杉、柏、松
 〔鎮 海〕 杉、楓、桂
 〔潜三一、潜三三、潜三二〕
 〔旅 順〕 若葉、朝風、潮、子日
 〔南洋群島〕 明石
 松江
 〔上 海〕 對馬、勢多、堅田
 高崎

〔九 江〕 安宅
 〔漢 口〕 比良、保津、鯉峨
 〔長 沙〕 阴田
 〔宜 昌〕 伏見
 〔重 慶〕 鳥羽
 〔サンペドロ〕 神威
 〔航海中〕
 隠戸 (四月十六日吳發「サンペドロ」へ)
 能登呂 (四月二十三日吳發「ホノルル」へ)
 鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」へ)
 尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペド
 ロ」へ)
 大和 (一日吳發「横須賀」へ)
 霧島、比叡 (四日横須賀發「佐世保」へ)
 利根 (四日佐世保發「咸平灣」へ)
 〔樫、桃〕 (四日名瀬發「佐世保」へ)
 〔騮一六〕 (五日宇品發「門司」へ)

海軍公報 第三千六百六十六號 大正十二年五月五日

(部内限ナシ)

四二七

海軍公報

第三千六百六十七號

大正十二年五月七日(月)

海軍大臣官房

○辭令

海軍特務中尉 時田清太郎

第一部第一課附ヲ命ス

海軍技手 石川 俊貞
第一部第一課勤務ヲ命ス(以上海軍艦政本部)

○雜款

○軍艦千早行動豫定變更(五月三日
本欄参照)

地名

着

發

橫須賀

五月十八日

五月十六日

函館

五月十八日

十九日

小樽

二十日

二十二日

亞港

二十五日

○第六驅逐隊行動豫定變更(五月三日
本欄参照)

地名

着

發

橫須賀

五月十五日

大 濠
小 樽
亞 港

五月十七日

二十日

二十五日

十九日

二十二日

○委任事項

海軍燃料廠長ハ海軍燃料廠處務規程第十一條ノ規定ニ
基キ左記以外ノ事項ヲ平壤鑛業部長ニ委任セリ(大正
十一年四月八日附)

記

一、判任官以上ノ人事ニ關スル事項

二、例規例則ノ制定及改廢ニ關スル事項

三、將來計畫ニ關スル事項

四、其ノ他重要ト認ムル事項

退役海軍主計少佐正六位勳四等伊藤爲之助五月一
日神奈川縣橋樹郡俣土ヶ谷町惟子一〇七番地自宅
ニ於テ死去セリ

海軍公報 第三千六百六十七號

大正十二年五月七日

四二九

○艦船所在

△印△ハ△ホ△セ△

○五月七日午前十時調

【横須賀】 口長門△、△筑摩、若宮、鳳翔、

加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手△、

八雲、日進、山城、阿蘇、千早、滿州、

口金剛、△北上△、

口澤風、峯風、沖風、矢風、△夕立、白露、

三日月△、夕暮△、△初春、初雪、春風、△響、

如月、神風、初霜、吹雪、有明、△藤、萩、

薄、葛、△驅一、野風、沼風、波風、

△灘風、秋風、羽風、島風、△太刀風、帆風、

夕風、沙風、浦風、時雨、夕風、

△潛五七、△潛二九、△潛二八、△潛三〇、△潛九、

△潛八、△潛一四、△潛一五、△潛三八、△潛四一、

△潛五八

△鴻、雉、鷗

朝日、關東、鳴戸、洲崎、青島、富士、

膠州、大和、大泊

【石川島】 驅二二

【品川沖】 驅一〇

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

驅六

【鳥羽】 勝力

【大湊】 春日

△榕、櫻、榎、桑

△潛四〇△

武藏、野島

【吳】 土佐、扶桑△、攝津、伊吹、淺間△、

千歲、木曾、駒橋、伊勢△、日向、△球磨、

多摩、鬼怒△、△矢矧、韓崎

△彌生、卯月、追風、疾風、驅四、△江風、

谷風、菊、葵、△時津風、濱風、天津風、

磯風

△潛三五、△潛三四、△潛三六、△潛二六、△潛二五、

△潛二七、△潛一〇、△潛一一、△潛一二、△潛一三△、

△潛一六△、△潛一七△、△潛三七、△潛二四、△潛二二△、

△潛二三、△潛一九、△潛二〇、△潛四四、△潛五一

早瀬、野間、室戸、劍崎、石廊

【大阪】 驅一八

【神戸】 潛五九、潛六八、潛六九、潛七〇、

潛七一、潛四六、潛四七

開宮

【舞鶴】 大井△、鹿島、香取△、平戸△、吾妻△、

△海風、山風、檜、榎、驅五

△潛三九

【佐世保】 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、常磐、最上、淀、宇治、陸奥、龍田、霧島、比叡、名取、長良、
 檜、桃、柳、檜、野分、白雪、松風、
 檜、樺、桐、櫻、橘、蓼、蓮、駒二、
 蓬、梨、榎、樅、竹、柿、榆、梅、
 栗、蕨、葦、菱、菖
 潜二一、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、
 潜四五
 敷島、知床、襟裳、佐多
 【唐津】 長崎一六
 【長崎】 迅鯨、長鯨
 驅三
 【小濱】 由良
 【馬公】 神、杉、柏、松
 【鎮海】 楠、楓、桂、梅
 潜三一、潜三三、潜三二
 【威平灣】 利根
 【天津】 若葉、朝風、潮、子日
 【南洋群島】 明石
 松江
 【上海】 對馬、勢多、盛田

【漢口】 比良、保津、噫峨
 【長沙】 隅田
 【宜昌】 伏見
 【重慶】 鳥羽
 【航海中】
 隠戸 (四月十六日吳發「サンペドロ」)
 能登島 (四月二十三日吳發「ホノルル」)
 鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」)
 尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペドロ」)
 神威 (五日「サンペドロ」發「桑港」)
 安宅 (六日九江發「大治」)
 天龍 (七日西戶發「安下庄」)
 磯波、綾波、浦波、長月、水無月、菊月 (七日吳發「廣島灣」)
 高崎 (七日上海發「青島」)

海軍公報 第三千六百六十七號 大正十二年五月七日

(部内限ナシ) 四三一

海軍公報

第三千六百六十八號

大正十二年五月八日(火)

海軍大臣官房

○辭令

兼工作課勤務ヲ命ス 海軍技師 平賀 瀧藏
工作課附ヲ命ス 海軍技手 境田 武太郎
海軍技手 大野 茂
同 太田 善一郎
同 森 三四春
同 藤田 彌之助
同 東方 一二

(各通)

研究部附ヲ命ス(以上海軍技術研究所)
海軍兵學校劍術教員囑託 寺島 留五郎

自今報酬月額八拾五圓ヲ給ス
海軍兵學校柔道教員囑託 片山 一二三

(各通) 同 佐々木 茂

自今報酬月額七拾五圓ヲ給ス
海軍兵學校理化學教授助手囑託 濱室 三郎

自今報酬月額六拾五圓ヲ給ス(以上海軍兵學校)
海軍大學校物理學教授助手囑託 小川 正文

自今報酬月額七拾圓ヲ給ス
海軍大學校化學教授助手囑託 藤村 鐵次郎

自今報酬月額五拾圓ヲ給ス(以上海軍大學校)

○雜款

○郵便物發送先

第二十二驅逐隊司令部及楠、梅、桂、楓苑
五月十五日迄ニ到着見込ノモノハ新 義州

同 十八日迄 同 仁 川

其ノ後ハ 第十驅逐艦宛 鎮 海

五月十五日迄ニ到着見込ノモノハ横 須 賀

同 二十日迄 同 大 阪

其ノ後ハ 特務艦大和宛 函館郵便局氣付

自今 自今

○爲替送金方注意

從來當隊所屬艦船ニ對シ郵便爲替ヲ以テ送金セラルル
向有之候モ日本郵便局撤廢ノ今日支那局ニ於テハ日本
爲替ノ拂渡ヲ爲ササルニ付爾今右ノ場合ニハ横濱正金
銀行、臺灣銀行及朝鮮銀行ノ各支店ニテ受領シ得ル様
被致度候

追テ價格表記又ハ外國郵便爲替ニ依ルモノハ從來通
ト御承知相成度(第一遣外艦隊旗艦主計長)

海軍公報 第三千六百六十八號 大正十二年五月八日

四三三

1701

○艦船所在

指[△]印[△]ハ[△]カ[△]フ

○五月八日午前十時前

【横須賀】 口長門

▽筑摩、若宮、鳳翔

加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手

八雲、日進、山城、阿蘇、千早、蒲州

口金剛、口北上

口澤風、峯風、沖風、矢風、口夕立、白露

三日月、夕暮、口初春、初雪、春風、口響

如月、神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩

海、葛、口驅一、野風、沼風、波風

口灘風、秋風、羽風、島風、口太刀風、帆風

夕風、沙風、時雨、夕風

口潛五七、口潛二九、潛二八、潛三〇、口潛九

口潛八、口潛一四、潛一五、潛三八、潛四一、

潛五八

口鴻、雉、鷗

朝日、關東、鳴戸、洲崎、青島、富士

膠州、大和、大泊、貴船丸

【石川島】 驅二二、驅一〇

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

驅六

【八重根泊地】 浦風

【鳥羽】 勝利

【大湊】 春日

口椿、櫻、楓、桑

口潛四〇

武藏

【吳】 土佐、扶桑、攝津、伊吹、淺間

千歲、木曾、駒橋、伊勢、日向、口球磨

多摩、鬼怒、口矢矧、韓崎

口彌生、卯月、追風、疾風、驅四、口江風

谷風、菊、葵、口時津風、濱風、天津風、磯風

口潛三五、潛三四、潛三六、口潛二六、潛二五

潛二七、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛一三

口潛一六、潛一七、口潛三七、潛二四、潛三二

口潛二三、潛一九、潛二〇、潛四四、潛五一

早朝、野間、室戸、劍崎、石廊

【大阪】 驅一八

【神戸】 潛五九、潛六八、潛六九、潛七〇、

潛七一、潛四六、潛四七

間宮

【舞鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻

口海風、山風、檜、櫻、驅五

口潛三九

【佐世保】 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、
 常磐、最上、淀、宇治、陸奥、龍田、
 霧島、比叡、名取、長良、
 樫、桃、柳、檜、野分、白雪、松風、
 霞、樺、桐、櫻、橘、蓼、驅二、
 蓬、梨、榎、樅、竹、柿、榆、梅、
 栗、蕨、葦、蓼、董、
 潜二、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、
 潜四五
 敷島、知床、襟裳、佐多
 【長 崎】 迅鯨、長鯨
 驅三
 【鹿兒島】 由良
 【馬 公】 神、杉、柏、松
 【鎮 海】 楠、楓、桂、梅
 潜三一、潜三三、潜三二
 【咸平灣】 利根
 【天 津】 若葉、朝風、潮、子日
 【南洋群島】 明石
 松江
 【上 海】 對馬、勢多、堅田
 【大 治】 安宅

【漢 口】 比良、保津、嵯峨
 【長 沙】 隅田
 【宜 昌】 伏見
 【重 慶】 鳥羽

【航海中】

隠戸 (四月十六日吳發「サンペドロ」へ)
 能登呂 (四月二十三日吳發「ホノルル」へ)
 鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」へ)
 尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペドロ」へ)
 神威 (五日「サンペドロ」發「桑港」へ)
 磯波、綾波、浦波、長月、水無月、菊月 (七日吳發「廣島灣」へ)
 高崎 (七日上海發「青島」へ)
 驅一六 (七日唐津發「吳」へ)
 天龍 (八日安下庄發「吳」へ)
 野島 (八日大湊發「横須賀」へ)

海軍公報 第三千六百六十八號 大正十二年五月八日

(部内限一頁)

四三五

1703

海軍公報

第三千六百六十九號

大正十二年五月九日(水)

海軍大臣官房

○辭令

谷 志 け
故海軍主計特務中尉從七位勳六等谷貞雄戰役ノ功ニ依リ特ニ金六百參拾圓ヲ賜フ

細井ノブ
故海軍機關特務少尉正八位勳六等細井清馨戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百貳拾圓ヲ賜フ

永田 ユキエ
故海軍機關特務少尉正八位勳六等永田富弼戰役ノ功ニ依リ特ニ金百九拾圓ヲ賜フ

岡本 モト
故海軍兵曹長勳六等岡本五郎戰役ノ功ニ依リ特ニ金百圓ヲ賜フ

原 いわ
故海軍一等兵曹勳八等原卯吉戰役ノ功ニ依リ特ニ金七拾圓ヲ賜フ

小林 賢吉
故海軍二等水兵小林賢三郎戰役ノ功ニ依リ特ニ金百五拾圓ヲ賜フ

秋田 きの

故海軍二等機關兵秋田力松戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ(以上陸海軍省)
松本 信彦
海軍機關學校ニ於ケル柔道教員ヲ囑託ス
但報酬月額金參拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待
遇セラル(海軍機關學校)

○雜款

○第二十二驅逐隊行動豫定

地名	着	發
鎮海	五月九日	五月九日
濟州	五月十日	五月十日
鞍馬	五月十一日	五月十一日
海州	五月十二日	五月十二日
鎮南	五月十四日	五月十三日
新川	五月十七日	五月十六日
仁川	五月二十日	五月十九日
木浦	五月二十二日	五月二十二日
於蘭	五月二十三日	五月二十二日
三浦	五月二十四日	五月二十四日
鎮海	五月二十四日	五月二十四日

○艦船所在

△印△ハ△ホ△
指定ヲ要セス

○五月九日午前十時調

【横須賀】口長門△、▽筑摩、若宮、鳳翔、

加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手△、

八雲、日進、山城、阿蘇、千早、滿州、

口金剛、▽北上△、

▽澤風、峯風、沖風、矢風、▽夕立、白露、

三日月△、夕暮△、▽初春、初雪、春風、▽響、

如月、神風、初霜、吹雪、有明、▽藤、萩、

薄、葛、▽驅一、野風、沼風、波風、

▽灘風、秋風、羽風、島風、▽太刀風、帆風、

夕風、沙風、時雨、夕風、

▽潜五七、▽潜二九、潜二八、潜三〇、▽潜九、

潜八、▽潜一四、潜一五、潜三八、潜四一、

潜五八

▽鴻、雉、鷗

朝日、關東、鳴戸、洲崎、青島、富士、

膠州、大和、大泊、貴船丸

【石川島】驅二二、驅一〇

【浦賀】五十鈴、阿武隈

驅六

【大湊】春日

▽椿、櫻、楨、桑

武藏

【青森】潜四〇

【吳】土佐、扶桑△、攝津、伊吹、淺間△、

千歲、天龍、木曾、駒橋、伊勢△、日向、

▽球磨、多摩、鬼怒△、▽矢矧、韓崎、

▽彌生、卯月、追風、疾風、▽驅一六、驅四、

▽江風、谷風、菊、葵、▽時津風、濱風、

天津風、磯風

▽潜三五、潜三四、潜三六、▽潜二六、潜二五、

潜二七、▽潜一〇、潜一一、潜一二、▽潜二三△、

潜一六△、潜一七△、▽潜三七、潜二四、潜二二、

▽潜二三、潜一九、潜二〇、潜四四、潜五一

早鞆、野間、室戸、劍崎、石廊

【大阪】驅一八

【神戶】潜五九、潜六八、潜六九、潜七〇、

潜七一、潜四六、潜四七

間宮

【舞鶴】大井△、鹿島、香取△、平戸△、吾妻△、

▽海風、山風、檜、榎、驅五

▽潜三九

【佐世保】夕張、鞍馬、生駒、肥前△、出雲、

常磐、最上、淀、宇治△、陸奥△、▽龍田、

1705

霧島、比叡、名取、長良、
 仁橙、桃、柳、檜、仁野分、白雪、松風、
 飯、仁樺、桐、櫻、橘、仁蓼、蓮、驅三、
 蓬、仁梨、榎、樅、竹、仁柿、榆、梅、
 栗、仁蕨、葦、菱、菫、
 仁潜二一、潜一八、仁潜四三、潜四二、潜六二、
 潜四五
 敷島、知床、襟裳、佐多
 【長 崎】 迅鯨、長鯨
 驅三
 【鹿 見 島】 仁由良
 【馬 公】 仁神、杉、柏、松
 【鎮 海】 仁潜三一、潜三三、潜三三
 【咸 平 灣】 利根
 【天 津】 仁若葉、朝風、潮、子日
 【南洋群島】 明石
 松江
 【上 海】 勢多、堅田
 【大 治】 安宅
 【漢 口】 比良、保津、嵯峨
 【長 沙】 隅田
 【宜 昌】 伏見

【重 慶】 鳥羽
 【桑 港】 神威

【航海中】

隠戸 (四月十六日吳發)「サンペドロ」へ
 能登呂 (四月二十三日吳發)「ホノルル」へ
 鶴見 (四月二十五日横須賀發)「ホノルル」へ
 尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發)「サンペド
 ロ」へ
 仁磯波、綾波、浦波、長月、水無月、菊月 (七日吳
 發)「廣島灣」へ
 高崎 (七日上海發)「青島」へ
 野島 (八日大湊發)「横須賀」へ
 仁對馬 (八日上海發)「漢口」へ
 浦風 (八日八重根泊地發)「横須賀」へ
 勝力 (九日鳥羽發)「大阪」へ
 仁楠、梅、桂、楓 (九日鎮海發)「濟州島」へ

海軍公報 第三千六百六十九號 大正十二年五月九日

(部内限四頁)

四三九

1706

海軍公報

第三百七十號

大正十二年五月十日(木)

海軍大臣官房

(大出)

○令達

官房第一二二九號ノ二

大正十二年四月官房第一二二九號末尾ニ左ノ二項ヲ加フ

大正十二年五月十日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

海軍燃料廠平壤鑛業部關係ノモノニ在リテハ鑛業部長ハ道知事ト協議ノ上面及學校組合ニ付定ムル金額ノ總額以內ニ於テ必要ニ應シ適宜之ヲ増減スルコトヲ得前項ニ依リ金額ヲ増減シタルトキハ直ニ之ヲ海軍大臣ニ報告スルコトヲ得

官房第一四一八號ノ二

大正十二年五月十日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

各鎮守府司令長官殿

人事部長會議ノ件

來ル七月三日ヨリ三日間ノ豫定ヲ以テ人事部長會議ヲ開キ候條人事部長ヲシテ其ノ前日迄ニ本省ニ參集セシムヘシ
右訓令ス

官房第一六八〇號

明治三十七年官房第一五一六號ニ左ノ一項ヲ加フ

大正十二年五月十日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

前項ノ者外國若ハ交通不便ノ地方ニ派遣セラレタルトキ又ハ艦船ニ乗組三月以上航海ヲ爲ストキハ出發ノ際其ノ翌月分迄ノ報酬金ヲ前金拂スルコトヲ得

(海軍會計規則中條 三三九頁參照)

官房第一六八〇號

職在外國若ハ交通不便ノ地方ニ派遣セラレ又ハ艦船ニ

海軍公報 第三百七十號

大正十二年五月十日

四四一

乘組航海ヲ爲ストキハ海軍給與令施行細則中俸給家族渡ノ例ニ準シ其ノ給料（俸給及加給ヲ含メス）ヲ家族ニ下渡スルコトヲ得

職工外國若ハ交通不便ノ地方ニ派遣セラレ又ハ艦船ニ乘組三月以上航海ヲ爲ストキハ出發ノ際其ノ翌月分迄ノ給料（俸給及加給ヲ含メス）ヲ前金拂スルコトヲ得

大正十二年五月十日
海軍大臣 男爵 加藤友三郎

○通牒

軍需第三四一號

大正十二年五月十日
海軍省軍需局長 中里 重次

關係各廳長殿

艦營需品定額表定數ノ件

今般達第百二十八號ヲ以テ運用長主管船匠之部艦營需品定額表中噸壺ノ品名改正相成候處右ニ對スル定數ハ從來ノ甲乙ヲ併算シタル數量ト御承知相成度
右通牒ス

軍需糧第八號

大正十二年五月十日

海軍省軍需局第一課長 伊知地清弘

各艦船部隊主計長殿

糧食品供給請負人設置區域變更ニ就キ
整理ノ件

今般第一種消耗品供給請負人ヲ置クヘキ管轄區域ヲ左記ノ通改定セラレ候ニ付之レカ整理ニ關シ次ノ如ク取扱相成度

一、大正十二年度糧食品單價及請負人名表中次ノ通り挿換ヲナスコト

舊舞鶴衣糧科管轄ノ分ハ左記ノ區分ニ依リ横須賀及與ニ又與ノ分中別府、佐伯、佐世保ニ入ル

二、納品代金ハ新所管經理部ニ於テ支拂ヲ爲ス管轄ルモ舞鶴要港部所在地ニ於ケル供給請負人ノ納品代金ニ限リ特ニ同地要港部ニ於テ支拂フヘキニ付舞鶴要港部所在地供給請負人ヨリ糧食品ノ供給ヲ受ケタルトキハ糧食品授受手續ニ依ルノ外尙別ニ納票一通ヲ舞鶴軍需部へ提出ヲ要ス

右通牒ス
(左記)

一、横須賀所管 三重縣、新瀉縣以北ノ本州及北海道、樺太、小笠原島

一、吳 所管 前記以西ノ本州及四國
一、佐世保所管 九州、朝鮮、臺灣、沖繩諸島支那
及浦鹽、新嘉坡

經像第二五三號

大正十二年五月十日

海軍省經理局長 志 佐 勝

隔地債主ニ對シ支拂ヲ爲ス場合ニ於ケル支拂通知書發
送方ニ關シ別紙藏第二二〇號ノ通大藏大臣ロリ通牒ア
リタリ
右通知ス

(別紙)

藏第二二〇號

大正十二年五月二日

大藏大臣 市 來 乙 彦

海軍大臣 男爵 加藤友三郎殿

隔地債主ニ對スル支拂ニ就テハ支出官事務規程第十三
條、第十四條及第十六條又ハ大正四年大藏省令第一號
第十一條ノ二及第十二條ニ規定スル處ニシテ之ニ依リ
小切手ノ支拂店ニ於テハ指定ノ支拂場所ニ對シ支拂準
備トシテ案内ヲ發スル手續ニ有之候處支出官ニ於テハ
小切手振出シト同時ニ隔地債主ニ對シ歲出金支拂通知
書又ハ郵便局撥歲出金支拂通知書ヲ發送スルカ故ニ未

夕案内ノ支拂場所ニ到達セサルニ先キ立テ債主ヨリ支
拂ノ請求ヲ受ケ之ニ應スル事ヲ得ス支拂上ニモ亦債主
ニ對シテモ尠カラサル不便ヲ與フルノ虞有之候ニ付支
出官ニ於テ之レ等ノ事情ヲ參酌シ可成小切手振出ノ
翌日歲出金支拂通知書又ハ郵便局撥歲出金支拂通知書
ヲ債主ニ發送セシムル様支拂出官ニ御示達相成度此段及
通牒候也

○ 辭 令

海軍主計中尉 大田 文三郎
第三驅逐艦艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲メ臨時資金
前渡官吏ヲ命ス(海軍省經理局支出官)

○ 雜 款

○郵便物發送先
特務艦大和宛
五月十九日迄ニ到着見込ノモノハ 横 須 賀
五月二十五日迄 同 根 室
其ノ後ハ 函館郵便局氣付

○艦船所在

相定ノ艦ヲ列セズ

○五月十日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、若宮、鳳翔、加賀、

安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手、八雲、

日進、山城、阿蘇、千早、瀧州、口金剛、

口北上

口澤風、峯風、沖風、矢風、口夕立、白露、

三日月、夕暮、口初春、初雪、春風、口響、

如月、神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、

薄、葛、口驅一、野風、沼風、波風、

口灘風、秋風、羽風、島風、口太刀風、帆風、

夕風、汐風、時雨、夕風、浦風、

口潜五七、口潜二九、潜二八、潜三〇、口潜九、

潜八、口潜一四、潜一五、潜三八、潜四一、

潜五八

口鴻、雉、鷗

朝日、鳴戸、潮崎、青島、大泊、大和、

富士、膠州、貴船丸

【石川島】 驅二二、驅一〇

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

驅六

【大湊】 春日

口椿、櫻、楨、桑

武藏

【青森】 潜四〇

【吳】 土佐、扶桑、攝津、伊吹、淺間、

千歲、天龍、木曾、駒橋、伊勢、日向、

口球磨、多摩、鬼怒、口矢矧、韓崎、

口彌生、卯月、追風、疾風、口驅一六、驅四、

口江風、谷風、菊、葵、口時津風、濱風、

天津風、磯風、口磯波、綾波、浦波、長月、

水無月、菊月

口潜三五、潜三四、潜三六、口潜二六、潜二五、

潜二七、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜一三、

潜一六、潜一七、口潜三七、潜二四、潜二三、

口潜二三、潜一九、潜二〇、潜四四、潜五一、

早鞆、野間、室戸、劍埼

【大阪】 驅一八

【神戶】 潜五九、潜六八、潜六九、潜七〇、

潜七一、潜四六、潜四七

間宮

【舞鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、

口海風、山風、檜、櫻、驅五

【佐世保】 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、

常磐、最上、淀、宇治、陸奥、口龍田、

霧島、比叡、名取、長良△
 樞、桃、柳、檜、野分、白雪、松風、
 後、樺、桐、櫻、橘、蓮、
 蓬、梨、榎、榎、竹、柿、榆、梅、
 栗、蕨、葦、菱、董
 潜二一、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、
 潜四五
 敷島、知床、襟裳、佐多
 【長 崎】 迅鯨、長鯨
 堀三
 【馬 公】 犀、杉、柏、松
 【鎮 海】 潜三一、潜三三、潜三三
 【天 津】 若葉、朝風、潮、子日
 【青 島】 高崎
 【南洋群島】 明石
 松江
 【上 海】 勢多、堅田
 【淡 口】 比良、保津、嗟峨
 【長 沙】 隅田
 【宜 昌】 伏見
 【重 慶】 鳥羽
 【桑 港】 神威

【航海中】
 隠戸 (四月十六日吳發「サンペドロ」へ)
 能登呂 (四月二十三日吳發「ホノルル」へ)
 鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」へ)
 尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペドロ」へ)
 野島 (八日大湊發「横須賀」へ)
 對馬 (八日上海發「漢口」へ)
 勝力 (九日鳥羽發「大阪」へ)
 由良 (九日鹿兒島發「佐世保」へ)
 利根 (九日成平灣發「鎮海」へ)
 安宅 (九日大湊發「漢口」へ)
 杉、梅、桂、楓 (九日濟州邑發「海州」へ)
 潜三九 (九日舞鶴發「大湊」へ)
 石廊 (九日吳發「徳山」へ)
 關東 (九日横須賀發「函館」へ)

海軍公報 第三千七百七號 大正十二年五月十日

(部内限一頁)

四四五

海軍公報

第三千七百七十一號

大正十二年五月十一日(金)

海軍大臣官房

(天出)

○辭令

海軍技手 島田 貞雄
 第一部第一課勤務ヲ命ス(五海軍艦政本部)
 海軍技師 八木 彬男
 第四部附ヲ命ス(五海軍艦政本部)
 海軍技手 中野 基一
 第一部第二課勤務ヲ命ス
 海軍技手 大谷 清作
 第一部第二課附ヲ命ス(以上五海軍艦政本部)

○雜款

○司令驅逐艦變更
 第九驅逐隊司令ハ本日司令驅逐艦ヲ一時椿ヨリ榮ニ變更セリ

○郵便物發送先
 第六驅逐隊(夕立、白露、三日月、夕暮)宛
 五月十四日迄ニ到着見込ノモノハ 横 須 賀

同 二十一日迄 同
 其ノ後ハ 小 樽 郵便局氣付

特務艦石廊宛
 五月十八日迄ニ到着見込ノモノハ 横 須 賀
 其ノ後ハ 横濱郵便局氣付

○伊艦「カラブリア」ノ行動豫定
 横濱碇泊中ノ伊艦「カラブリア」ハ五月十二日朝四日市ニ向ケ横濱發爾後四日市ニ在泊ノ上五月二十日頃神戸着

○監督官異動

駐在地	職	官 氏 名
東京	艦政本部職員兼造 兵監督官	中 佐 土屋 幸作
同	技術研究所職員兼 造兵監督官	同 渡邊 三郎
同	艦政本部職員兼造 兵監督官	少 佐 菊山 脩五郎

海軍公報 第三千七百七十一號 大正十二年五月十一日

四四七

長崎	造兵監督官	機關中佐	田中宗三郎
東京	艦政本部部員兼造兵監督官	機關少佐	山田清
廣島	呉工廠砲類部部員兼造兵監督官	造兵少佐	今井博茂
浦賀	横須賀工廠部兵部部員兼造兵監督官	造兵大尉	福田健夫
本部	艦政本部附兼造船監督官	技師	小林嘉四郎
大阪	艦政本部附兼造兵監督官	同	高橋藤五郎
長崎	同	同	勝田喜作

○事務所撤去

東京石川島造船所内ニ設置中ノ第十驅逐艦艦裝員事務所ヲ五月十日限り撤去セリ

○求人

- 一、大湊要港部水交支社俸給四拾五圓乃至六拾圓一名
 (註) 宿舍アリ妻帯者ニテ永勤シ得ル者、且成ル可ク一等兵曹位ヲ希望ス
- 二、大湊要港部水栓手給料月四拾五圓乃至八拾圓一名
 (註) 宿舍アリ年齢三十歳乃至四十五歳成ル可ク二、三等兵曹位ノ者ヲ希望ス

○艦船所在

△印△ハカ
指定ヲ要セズ

○五月十一日午前十時調

【横須賀】

口長門、▽筑摩、若宮、風翔、加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手、八雲、日進、山城、阿蘇、千早、滿州、口金剛、

▷北上△

巨澤風、峯風、沖風、矢風、巨夕立、白露、

三月月、夕暮、巨初春、初雪、春風、巨響、

如月、神風、初霜、吹雪、有明、巨藤、萩、

薄、葛、巨驅一、野風、沼風、波風、

巨灘風、秋風、羽風、島風、巨太刀風、帆風、

夕風、汐風、時雨、夕風、浦風、驅一〇、

巨潜五七、巨潜二九、潜二八、潜三〇、巨潜九、

潜八、巨潜一四、潜一五、潜三八、潜四一、

潜五八

巨鴻、雉、鷗

朝日、鳴戸、洲崎、青島、大泊、大和、

富士、貴船丸、代志丸

【石川島】 驅一二

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

【大湊】 春日

椿、楨

【青森】 潜四〇

【吳】 土佐、扶桑、攝津、伊吹、淺間、

千歲、木曾、駒橋、伊勢、日向、▽球磨、

多摩、鬼怒、▽矢矧、韓崎

巨彌生、卯月、追風、疾風、巨驅一六、驅四、

巨江風、谷風、菊、葵、巨時津風、濱風、

天津風、磯風、巨磯波、綾波、浦波、長月、

水無月、菊月

巨潜三五、潜三四、潜三六、巨潜二六、潜二五、

潜二七、巨潜一〇、潜一一、潜一二、巨潜一三、

潜一六、潜一七、巨潜三七、潜三四、潜三三、

巨潜二三、潜一九、潜二〇、潜四四、潜五一

早鞆、野間、室戸、劍埼

【大阪】 勝利

驅一八

【神戸】 潜五九、潜六八、潜六九、潜七〇、

潜七一、潜四六、潜四七

間宮

【徳山】 石廊

【舞鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、

巨海風、山風、楢、榎、驅五

海軍公報 第三千七百七十二號 大正十二年五月十一日

四四九

【佐世保】

夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、

常磐、最上、淀、宇治、陸奥、龍田、

霧島、比叡、由良、名取、長良、

臼杵、桃、柳、檜、野分、白雪、松風、

霞、樺、桐、櫻、橘、蓼、蓮、

蓬、梨、榎、樺、竹、柿、榆、梅、

栗、炭、葦、菱、菫、

潜二一、潜一八、潜四三、潜四二、潜六二、

潜四五

敷島、知床、襟裳、佐多

【長崎】 迅鯨、長鯨

【馬公】

【鎮海】 神、杉、柏、松

【海州】 潜三一、潜三三、潜三二

【南洋群島】 檜、梅、桂、楓

【松江】 明石

【上海】 勢多、堅田

【淡路】 比良、保津、嵯峨

【長門】 陰田

【宜州】 伏見

【重慶】 鳥羽

【桑港】 神威

【サンペド】 隠戸

【航海中】

能登呂 (四月二十三日吳發「ホノルル」)

鶴見 (四月二十五日横須賀發「ホノルル」)

尻矢 (四月二十九日「ホノルル」發「サンペド」)

野島 (八日大湊發「横須賀」)

對馬 (八日上海發「漢口」)

利根 (九日咸平灣發「鎮海」)

安宅 (九日大湊發「漢口」)

潜三九 (九日舞鶴發「大湊」)

關東 (九日横須賀發「函館」)

膠州 (十日横須賀發「函館」)

高崎 (十日青島發「旅順」)

武藏 (十日大湊發「小樽」)

天龍 (十一日吳發「鹿兒島」)

若葉、朝風、潮、子日、十一日天津發「旅順」

桑、櫻 (十一日大湊發「函館」)

(部内限一頁)

海軍公報 第三千七百七十二號

大正十二年五月十二日(土)
海軍大臣官房

○令達

官房第一七二七號
大正十二年度歳出科目左ノ通追加ス
大正十二年五月十二日
海軍大臣 男爵 加藤友三郎
歳出經常部

款	項	目	節	解説	會計科目 電信略號
(軍事費)	(艦營費)	(雜給及 雜費)			
			× 勤勉手當	舞鶴要港部ノ印 刷工ニ給スル分	ヲノ

○通牒

官房第一七二八號
大正十二年五月十二日
海軍省副官 藤田 尚徳
關係各廳長殿

戦利航空機及其ノ部分品取扱ニ關スル件
本件ニ關シ大正十年五月官房第一六二八號(大正十年五月五日海軍公報掲載)令達相成候處右ハ官制改正ニ伴ヒ第二號中兵器庫主管ハ軍需部長ニ庫員ハ兵科若ハ機關科士官タル部員ヲシテ取扱ハシメラルト御趣旨ニ候
右爲念通知ス
經豫第二五六號
大正十二年五月十二日
海軍省經理局長 志 佐 勝

大正十二年度歳出臨時部細節科目左ノ通追加ス

款	項	目	節	細節	會計科目 電信略號
	艦艇製 造費	(補助艇 製造費)	(潜水 艦) 造船 費		
				第四十九 潜水艦	Kama- RETO
				第五十 潜水艦	Kama- Fuga

海軍公報 第三千七百七十二號 大正十二年五月十二日

四五

1716

右通知ス

第六十 潜水艦	〇ニ	Kama- rind
第六十一 潜水艦	〇ホ	Kama- rindo

○ 雜 款

○郵便物發送先

第九驅逐隊宛

五月十四日迄ニ到着見込ノモノハ

大 湊

其ノ後ハ

函館郵便局氣付

○事務所設置

迅鯨艦裝員事務所ヲ三菱造船株式會社社長崎造船所内ニ
設置シ五月七日ヨリ事務ヲ開始セリ

1717

○艦船所在

指定ヲ要セス

○五月十三日午前十時調

〔横須賀〕

口長門、口筑摩、若宮、鳳翔、加賀、安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手、八雲、日進、山城、阿蘇、千早、滿州、口金剛、

口北上、

口澤風、峯風、沖風、矢風、口夕立、白露、

三日月、夕暮、口初春、初雪、春風、口櫻、

如月、神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、

薄、葛、口驅一、野風、沼風、波風、

口灘風、秋風、羽風、島風、口太刀風、帆風、

夕風、沙風、時雨、夕風、浦風、驅一〇

口潛五七、口潛二九、潛二八、潛三〇、口潛九、

潛八、口潛一四、潛一五、潛三八、潛四一、

口潛五八

口鴻、雄、鷗

朝日、鳴戸、洲崎、青島、大泊、大和、

富士、貴船丸、代志丸

〔石川島〕 驅二二

〔浦賀〕 五十鈴、阿武隈

〔大湊〕 椿、楨

口潛三九

〔青森〕 潛四〇

〔吳〕 土佐、扶桑、攝津、伊吹、淺間、

千歲、木曾、駒橋、伊勢、日向、口球磨、

多摩、鬼怒、口矢矧、韓崎

口彌生、卯月、追風、疾風、口驅一六、驅四、

口江風、谷風、菊、葵、口時津風、濱風、

天津風、磯風

口潛三五、潛三四、潛三六、口潛二六、潛二五、

潛二七、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛一三、

口潛一六、潛一七、口潛三七、潛三四、潛三三、

口潛二三、潛一九、潛二〇、潛四四、潛五一

早瀬、野間、室戸、劍崎

〔大阪〕 勝力

驅一八

〔神戸〕 潛五九、潛六八、潛六九、潛七〇、

潛七一、潛四六、潛四七

間宮

〔舞鶴〕 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻、

口海風、山風、稻、榎、驅五

〔佐世保〕 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲、

常磐、最上、淀、宇治、陸奥、口龍田、

海軍公報 第三千七百七十二號 大正十二年五月十二日

四五三

【航海中】

能登呂 (四月二十三日吳發)「ホノルル」(〇)

鶴見 (四月二十五日橫須賀發)「ホノルル」(〇)

野島 (八日大湊發)「橫須賀」(〇)

▷對馬 (八日上海發)「漢口」(〇)

關東 (九日橫須賀發)「函館」(〇)

膠州 (十日橫須賀發)「函館」(〇)

高崎 (十日青島發)「旅順」(〇)

武藏 (十日大湊發)「小樽」(〇)

天龍 (十一日吳發)「鹿兒島」(〇)

▷桑、樺 (十一日大湊發)「根室」(〇)

利根 (十一日鎮海發)「佐世保」(〇)

春日 (十一日大湊發)

▷磯波、綾波、浦波、長月、水無月、菊月 (十二日

吳發)「伊豫灘」(〇)

▷楠、梅、桂、楓 (十二日海州發)「鎮南浦」(〇)

石廊 (十二日徳山發)「橫須賀」(〇)

霧島、比叡、▷由良、名取、長良、

▷櫻、桃、柳、檜、▷野分、白雪、松風、

霞、▷樺、桐、櫻、橘、▷麥、蓮、驅三、

蓬、▷梨、▷榎、▷樺、▷竹、▷梯、榆、梅、

栗、▷蕨、葦、菱、莖

▷潛三一、▷潛一八、▷潛四三、▷潛四二、▷潛六二、

▷潛四五

敷島、知床、襟裳、佐多

【長 崎】 迅鯨、長鯨

驅三

【馬 公】 ▷瀨、杉、柏、松

【鎮 海】 ▷潛三一、▷潛三三、▷潛三二

【旅 順】 ▷若葉、朝風、潮、子日

【南洋群島】 明石

松江

【上 海】 勢多、壘田

【淡 口】 比良、保津、嵯峨、安宅

【長 沙】 岡田

【宜 昌】 伏見

【重 慶】 鳥羽

【桑 港】 神威

【サントロ】 隠月、尻矢

(部内紙二頁、同職外六頁)

海軍公報

第三千七百七十三號

海軍大臣官房

大正十二年五月十四日(月)

○通牒

官房第一七二四號ノ二
今般特務艦關東、第九驅逐隊椿、楢、榎、桑)ト内地郵便局間ニ郵便物閉塞交換開始相成候條本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ左記ノ通御取計相成度

大正十二年五月十四日

海軍省副官 藤田 尚徳

○記

一、信書肩書ハ「小樽郵便局氣付」トスルコト

二、宛名左側ニ「軍艦郵便」ト朱書スルコト

三、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

經豫第二七二號

大正十二年五月十四日

海軍省經理局長 志 佐 勝

歳出支拂未済ノ金額ニ相當スル資金ヲ歳入ニ組入ルル場合ノ取扱方ニ關シ別紙藏第四四〇八號ヲ通大藏大臣ヨリ通知アリタリ
右通知ス

海軍公報 第三千七百七十三號

大正十二年五月十四日

四五五

追テ別紙追書ノ歳入徴收官ハ海軍會計規程等ニ定ルルモノヲ通知スル儀ト御承知相成度

(別紙)

藏第四四〇八號

大正十二年三月三十一日

大藏大臣 市 來 乙 彦

海軍大臣 男爵 加藤友三郎殿

會計規則第五十四條第十項、第三項及第七十一條ノ規定ニ依リ歳出支拂未済ノ金額ニ相當スル資金ヲ歳入ニ組入ルル場合ハ一般會計ニ在リテハ凡ソ大藏省所管取扱廳大藏大臣官房會計課歳入徴收官大藏大臣官房會計課長ノ取扱フ一般會計歳入ニ又特別會計ニ在リテハ所管大臣ノ指定スル歳入徴收官ノ取扱フ當該會計歳入ニ組入ルベク候條御了知相成度
追テ日本銀行ニ於テ歳入ノ組入ノ都合有之候ニ付本文特別會計ノ歳入徴收官此際指定ノ上其廳名及官氏名ヲ至急支出官ヨリ小切手ノ支拂店ニ通知セシメテ

○辭令

海軍法務官 高 頼 治
高等軍法會議檢察官ヲ命ス(海軍省)

第三課勤務ヲ命ス(海軍省軍需局)
 海軍機關大佐 角田 俊雄
 第一部第一課勤務ヲ命ス
 海軍大尉 小林 秀雄
 第一部第三課勤務ヲ命ス(以上海軍艦政本部)

○雜款

○郵便物發送先
 軍艦春日宛
 自今 小樽郵便局氣付

第九驅逐隊宛
 自今 函館郵便局氣付

○給油艦劍崎行動豫定

地名	着	發
吳山	五月十九日	五月十九日
德須賀	五月二十四日	五月二十九日
横須賀	六月一日	六月二十九日
大湊	六月二日	六月九日
横須賀	七月十五日	七月二十七日
室蘭	七月十六日	七月二十三日
横須賀	八月十九日	八月三十一日
鳥羽	八月二十八日	八月三十一日

大 阪 九月一日 九月四日
 吳 五月五日

○特務艦大和行動豫定變更(四月十日)

地 名 着 發
 横須賀 五月二十四日 五月二十日
 根 五月三十一日 二十六日
 測 六月七日 六月五日
 以後ハ前豫定ノ通り

○監督官異動

駐在地	職	官 氏 名
名 古 屋	遣兵監督官	大尉 淺田 滿隆留

○事務所設置

第一掃海艇機裝員事務所ヲ神戸製鋼所播磨造船工場内ニ設置シ五月十一日ヨリ事務ヲ開始セリ

豫備役海軍主計中佐從五位勳三等内山榮太郎五月十日神奈川縣横須賀市深田七九自宅ニ於テ卒去

豫備役海軍軍醫大尉從六位勳五等渡邊頼男去月二十八日岡山縣川上郡成羽町大字下原八百三十四番地自宅ニ於テ死去

○艦船所在

印之六、小ホテ

○五月十四日午前十時調

【横須賀】 口長門、口筑摩、若宮、鳳翔、加賀、

安藝、薩摩、榛名、三笠、磐手、八雲、

日進、山城、阿蘇、千早、備前、口金剛、

口北上、

口澤風、峯風、沖風、矢風、口夕立、白露、

三日月、夕暮、口初春、初雪、春風、口櫻、

如月、神風、初霜、吹雪、有明、口藤、萩、

薄、葛、口驅一、野風、沼風、波風、

口灘風、秋風、羽風、島風、口太刀風、帆風、

夕風、沙風、時雨、夕風、浦風、驅一〇

口潛五七、口潛二九、潛二八、潛三〇、口潛九、

潛八、口潛一四、潛一五、潛三八、潛四一、

潛五八

口鴻、雉、鷗

朝日、鳴戸、洲崎、青島、大泊、大和、

富士、野島、貴船丸、代志丸

【石川島】 驅一二

【浦賀】 五十鈴、阿武隈

驅六

【山田】 膠州

【大湊】 椿、楨

口潛三九

【青森】 潛四〇

【函館】 關東

【小樽】 武藏

【根室】 口桑、櫻

【吳】 土佐、扶桑、攝津、伊吹、淺間、

千歲、木曾、駒橋、伊勢、日向、口球磨、

多摩、鬼怒、口矢矧、神崎

口彌生、卯月、追風、疾風、口驅一六、驅四、

口江風、谷風、菊、葵、口時津風、濱風、

天津風、磯風、口磯波、綾波、浦波、長月、

水無月、菊月

口潛三五、潛三四、潛三六、口潛二六、潛二五、

潛二七、口潛二〇、潛一一、潛一二、口潛一三、

潛一六、潛一七、口潛三七、潛二四、潛二二、

口潛二三、潛一九、潛二〇、潛四四、潛五一

早鞆、野間、室戸、劍崎

【大鵬】 驅一八

【神戶】 潛五九、潛六八、潛六九、潛七〇、

潛七二、潛四六、潛四七

間宮

間宮

【舞鶴】 大井、鹿島、香取、平戸、吾妻

【佐世保】 夕張、鞍馬、生駒、肥前、出雲

最上、淀、宇治、利根、陸奥、龍田、

常磐、霧島、比叡、由良、名取、長良、

樫、桃、柳、檜、野分、白雪、松風、

霞、樺、桐、櫻、橘、蓼、選、驅二、

蓬、梨、榎、榎、竹、柿、榆、梅、

栗、炭、葦、菱、菫、

【長崎】 迅鯨、長鯨

救島、知床、襟裳、佐多

【馬公】 神、杉、柏、松

【鎮海】 潜三一、潜三二、潜三三、

【旅順】 若葉、朝風、潮、子日

【南洋群島】 明石

【上海】 勢多、堅田

【漢口】 比良、保津、對馬、嵯峨、安宅

【長沙】 岡田

【宜昌】 伏見

【重慶】 鳥羽

【ホノルル】 鶴見、能登呂

【サンヘッド】 隠戸、尻矢

【航海中】

春日 (十一日大湊發)

石廊 (十二日徳山發 | 横須賀へ)

神威 (十二日桑港發 | ホノルルへ)

勝力 (十三日大阪發 | 吳へ)

天龍 (十三日鹿兒島發 | 長崎へ)

巨楠、梅、桂、楓 (十三日鎮南浦發 | 新義州へ)

(附録一枚、部内限ナシ)

締盟各國祝日表 (大正十二年)

一月一日	暹羅國皇帝ウァシラツェーラ陛下誕辰
四月七日	希臘國祝日
五月三日	波蘭國祝日
五月十日	羅馬尼亞國祝日
五月十四日	ブラヂア共和国祝日
五月十七日	西班牙國皇帝ドン、アルフォンソ第十三世陛下誕辰
五月二十五日	亞爾然丁共和国祝日
六月三日	大不列顛國皇帝ジョージ第五世陛下誕辰
六月十六日	瑞典國皇帝グスタフ第五世陛下誕辰
七月四日	亞米利加合衆國祝日
七月十四日	佛蘭西共和国祝日
七月二十八日	秘魯共和国祝日
八月一日	瑞西國祝日 (聯邦政府創立日)
八月三日	諸威國皇帝ハロルド第七世陛下誕辰
八月六日	ポツデア共和国祝日 (獨立日)
八月十一日	獨逸國祝日 (憲法實施日)
八月二十五日	ウルグアイ共和国祝日
八月三十一日	和蘭國皇帝ウエルヘルミナ陛下誕辰
九月十六日	墨西哥合衆國祝日
九月十八日	智利共和国祝日
九月二十六日	丁抹國皇帝クリスチアン第十世陛下誕辰
十月五日	葡萄牙共和国祝日
十月十日	支那共和国祝日
十月二十八日	チエッコ、スロヴァキア國祝日 (共和国創立日)
十一月十一日	伊太利國皇帝ウヰクトリヨ、エマヌエーレ三世陛下誕辰
十一月十五日	伯刺西爾合衆國祝日 (共和政體創立日)
十一月二十七日	白耳義國皇帝アルベール陛下命名祝日
十二月六日	芬蘭國祝日